

1. 科目名 (単位数)	日本語学Ⅱ (語彙・意味) (2単位)	3. 科目番号	EJJP2122
2. 授業担当教員	山口 雅代		
4. 授業形態	講義と演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	日本語を教えるには、語彙の意味や用法を知っておくことが基本となる。本講座では、「日本語の語彙・意味」に関する一般的な概論を行い、日本語教育における専門語について学ぶ。		
8. 学習目標	1) 語種、語の構成や語の体系など基本的な知識を習得する。 2) 語彙・意味に関する専門語を理解する。 3) 語彙・意味と社会の関係について考える。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	毎回、ワークシートを配布するので、授業後に提出する。 レポートは、授業時に提出日を告知するので、期日までに提出する。 レポートテーマ： ・第5章語彙について ・位相としての敬語について		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】高見沢孟監修『新・はじめての日本語教育 1』アスク、2016。 【参考書】沖森卓也他著『図解日本の語彙』三省堂、2011。 沖森卓也編『語と語彙』朝倉書店、2012。 など		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 語種、語の構成や語の体系を理解し、説明できるか。 2. 語彙・意味に関する専門語を理解できたか。 ○評定の方法 授業への出席・授業態度、課題・発表、期末試験等を総合して評価する。 1. 授業への出席・授業態度 総合点の30% 2. 課題・発表 総合点の30% 3. 期末試験 総合点の40%		
12. 受講生への メッセージ	今まで意識していなかった日本語の語彙について、どのような特徴や意味があるのか学んでいくこと。		
13. オフィスアワー	初回授業時にプリントにて知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 第5章 語彙 1. 語彙と語の違い	事前学習	p.176 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第2回	2. 語種 Ⅰ和語 Ⅱ漢語 Ⅲ外来語	事前学習	pp.177～178 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第3回	2. 語種 Ⅳ混種語	事前学習	pp.178～179 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第4回	3. 語構成 Ⅰ単純語 Ⅱ合成語 ①複合語 ②疊語	事前学習	pp.180～181 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第5回	3. 語構成 Ⅱ合成語 ③派生語	事前学習	p.182 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第6回	4. 語彙の体系 Ⅰ体系 Ⅱ類義語	事前学習	p.183 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第7回	4. 語彙の体系 Ⅲ対義語	事前学習	p.184 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第8回	5. 語を教える Ⅰ理解語彙と使用語彙	事前学習	p.185 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第9回	5. 語を教える Ⅱ基礎語彙と基本語彙と基幹語彙	事前学習	pp.186～187 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第10回	6. 位相	事前学習	p.188 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第11回	敬語 Ⅰ尊敬語	事前学習	位相としての敬語について理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第12回	敬語 Ⅱ謙讓語	事前学習	配布プリントを読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第13回	敬語 Ⅲ丁寧語	事前学習	配布プリントを読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。

第14回	敬語復習	事前学習	配布プリントを読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第15回	日本語の語種、語の構成・体系、専門用語、語彙・意味と社会の関係について復習	事前学習	これまでのワークシートを見直す。
		事後学習	これまでの復習を行う。